

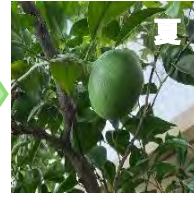
きりん組 テーマ：秋～収穫祭～

R7.10月～12月

みかん

夏頃、砂場の奥にあるミカンの木を見て「何かできてる！」と気づいた子どもたち。段々と色づいていく実を期待を膨らませていました。今年はたくさんの実ができて、きりんぐみで一人一つ収穫できました。

「皮も食べられる？」と、皮でジャムも作りました。後日、ままごとで同じようにミカンジャムを作る光景も見られましたよ。



ミカンの皮で
ジャム作り



おままごとでも
ジャムつくる！



皮まで食べられた！

ちょっと苦い…でもおいしい！

おいしそうなおい～



緑のところはすっぱいのかな？



かたくてハサミで
も切りにくいよ～



収穫！

かき

「カキがちょっとずつ大きくなって」「オレンジ色になってきた」と園庭に出るたびに、毎日変化を楽しみにしていました。

保育室にもカキの木を作り、そのカキの実をキャンプごっこに持っていき、干し柿を作ったりカキを焼いたりしてあそびに取り入れていました。



干し柿作り

ミカンより大きくて重い！



どれくらいで食べられるのかな？



早く食べたいなあ

キャンプしよ～



もう少し茶色になったら
もっと甘いかも



うぁ！穴があいてる！



カラスがいったから
食べられそう



カラスがつついたんちゃう？

木を登って虫が食べたのかも



早く収穫しよ！

収穫！

さつまいも

春に苗を植えてから「水やりしよ！」と声を掛け合い、様子を気にしてかけていた子どもたち。ぐんぐんツルが伸びるのでたくさんのイモが育っているのでは…とワクワクして「何個とれるかな？」とみんなで予想していました。大きなイモが一つ顔を出していたので、協力して掘り出したのですが…個数では10個ほどしか採れずしょんぼりする子も。掘れた経験・見つからなかった経験…もまた思い出ですね。



土の中でツルが伸びてその先にイモができるんじゃない？

ツルと葉っぱで土がみえないよ～

おいしくな～れ！おいしくな～れ！



丸くなっておきにくい！



イモのあじがする！
(率直な子どもの意見でした)

あっきいおいもが見えてきた！

収穫！

茎の皮をむいてきんぴらにして
食べたりリースを作りました！



一緒に掘ろう！

もうない～

まだ見つけてないよ～

収穫祭



秋の終わりに、みんなで収穫したモノを囲んで収穫祭をしました。その日の給食のメニューもサツマイモのかき揚げとミカンだったので自分たちの体験を振り返りながら会話も弾みました。「パーティーみたい」「乾杯しよ！」といつもと違った雰囲気を楽しむ子どもたちでした。その中で、「収穫」できた嬉しさや喜びを改めて噛みしめながら、来年もまたたくさん「収穫」できるようにとお祝いとお祈りをして食事を楽しみました。

来年もたくさんとれますように！

パーティーみたい！



発表



実が色づく前のことは忘れてしまっていたようで図鑑を置いておくと調べる子が出てきました。“春には緑の葉が広がり、花が咲いて散り夏になると実ができその実が秋に色づき葉の色も変化し、と調べたことや実体験で思ったこと感じたことなどを表にしていって中で季節の移り変わりや自然の恵みを改めて認識していく子どもたちでした。



ミカン
白い花が咲いて、散って実が出来る！
時間が経って緑からオレンジ色になる！

カキ
カキもミカンと同じで木にできる！
みかんと同じ白い花だった！
中には大きな種が入ってる！

イモ
葉っぱに虫がついている！しらなかった！
サツマイモの他にもイモの種類がたくさんある！

調べて分かったこと